

自主勉強の手引き

時間のめやす (学年×10分)

- 1年生 10分 ・ 2年生 20分
 3年生 30分 ・ 4年生 40分
 5年生 50分 ・ 6年生 60分

自主勉強の意義・役割

- 1 主体的に学習する習慣が身に付きます。
- 2 自主学習の力や態度が身に付きます。
- 3 自分に合った学習方法やスピードで学習することができます。
- 4 繰り返し学習することにより、基礎基本が身に付きます。
- 5 学習への意欲や興味・関心を高め、多様な学習に取り組めます。

自主勉強のポイント！

※行う時間を決める

※ながら勉強はしない (テレビを見ながら、音楽を聴きながら、食べながらなど)

※ノーテレビ・ノーゲームの日をつくる (ご家族の協力が不可欠になります)

※机の上をきれいにする

※本はいつも計画的に借りる (読書は自分の世界を広げ、学びを深めます)



○九九、長さや重さなどの単位、漢字など、自分の苦手なものに毎日こつこつ取り組むことが大切です。

○家の周りのランニング・なわとび・かえる倒立など体力アップも自主勉強のひとつです。

○手引きにのっていない学習でも大丈夫です。例えば、新聞の切り抜きを利用して、自分の考えをまとめたり、同じような内容の記事を集めてまとめたり、料理の研究、ものづくりに関する研究、理科に関する研究など、やりかたはいろいろあります。困ったときは担任の先生に聞いてください。

低学年 (1・2年生)

国語

- ①きょうかしょをおんどくする
- ②ひらがなやカタカナをノートにかいてれんしゅうする
- ③かんじをかいて、よみがなやおくりがなをつける
- ④きょうかしょのぶんしょうをそっくりかきうつしてみる
- ⑤につきをかく
- ⑥いろいろな本をすすんでよむ
- ⑦がくしゅうしたことをみのまわりからみつける

算数

- ①きょうかしょのならったところのmondaiを、ノートにかきうつして、もういちどといてみる
- ②まちがえたmondaiをノートにかきうつして、もういちどといてみる
- ③けいさんドリルのmondaiをもういちどといてみる
- ④がくしゅうしたことをみのまわりからみつける
そのほかのべんきょう
- ①おてつだいきろくをかく
- ②いきものやしよくぶつのかんさつにつきをかく

国語

- ①教科書を音読する
- ②漢字練習する (熟語や短文も作ってみる)
- ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる
- ④詩や感想文など、いろいろな文章を書く
- ⑤日記を書く
- ⑥いろいろな本を読む
- ⑦タイピング (ローマ字打ち) 練習をする

算数

- ①学習したところをもう一度やる (教科書やドリルなど) (答え合わせもしましょう) (どうして間違えたのか考えましょう)
- ②その日に学習したところの教科書を読む
- ③意味の分からない言葉は国語辞典で調べる
- ④教科書の大事なところをノートに写す
- ⑤自分で問題を作って解く
- ⑥前もって、授業で学習するところを読んでおく

その他の勉強

- ①音楽で習った曲をリコーダーで練習する

中学年 (3・4年生)

社会

- ①教科書の大事な言葉に線を引く
- ②読めない漢字や分からない言葉を辞典で調べておく
- ③図・グラフ・写真・表などをよく見て、そこから分かることを書く
- ④学習したことを日常生活に結びつけて考える
- ⑤前もって、授業で学習するところを読んでおく

理科

- ①教科書の大事な言葉に線を引いたり、文章を書き写したりする
- ②意味の分からない言葉は国語辞典や図鑑で調べる
- ③実験や観察の仕方、結果や分かったことを教科書やノートを見てまとめる
- ④学習したことを日常生活の中で見つけたり、結びつけて考えたりする
- ⑤前もって、授業で学習するところを読んでおく

- ②楽譜を見て、階名を書く

- ③音符・休符の名前や記号を覚える

高学年 (5・6年生)

国語

- ①教科書を音読する
- ②漢字練習する (熟語や短文も作ってみる)
- ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる
- ④教科書の文章をそっくり書き写してみる
- ⑤日記や生活文を書く
- ⑥読書をする
- ⑦読書感想文を書く

算数

- ①学習したところをもう一度やる (教科書やドリルなど) (答え合わせもしましょう) (どうして間違えたのか考えましょう)
- ②意味の分からない言葉は国語辞典で調べる
- ③教科書の大事なところをノートにまとめる
- ④前もって、授業で学習するところを読んでおく

社会

- ①授業で学習するところを数回読んでおく
- ②教科書の大事な言葉を赤線を引いたり、文章を書き写したりする
- ③読めない漢字や分からない言葉を辞典で調べておく
- ④図・グラフ・写真・表などの資料を見て、分かることをまとめる
- ⑤豆知識など、本などで得た情報をまとめる

合言葉は「けてぶれ！」
 け (計画) テ (テスト) ぶ (分析) れ (練習)

